

アンケート調査集計表

資料3-2

方部名	市町村名	1 洪水・土砂災害ハザードマップ等防災計画の住民への周知(認知度向上)の徹底に関する取組	2 情報伝達手法の改善に関する取組
南会津	南会津町	<ul style="list-style-type: none"> ・町防災ハザードマップの更新を平成31年度に予定している。(現行：平成25年度作成版) ・ハザードマップ更新後は、住民に対し全戸配布するとともに、町ホームページへの掲載をはじめ、町広報紙での周知等を行う予定である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民への避難情報の確実な伝達のためには、町としての避難勧告等の判断基準を明確にし、発令しなければならないことから、現在、「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」を作成しており、平成31年2月に完成予定である。 ・住民への情報伝達方法を多様にするため、令和2年度以降に防災行政無線の更新を予定しており、令和元年度はより効果的な住民への情報伝達方法について、調査研究を進めることとしている。
	下郷町	<ul style="list-style-type: none"> ・下郷町のホームページにおいて掲載しているハザードマップの周知を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線の戸別受信機についてはすでに全戸配布は完了(H8)しているが、経年劣化等により故障することが多いため、計画的に入れ替える。
	只見町	<ul style="list-style-type: none"> ・現在同様、ホームページに掲載 ※平成27年度全戸配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在同様、防災行政無線で周知。デジタル化工事中により、難聴地域の改善に取り組んでいます。
	檜枝岐村	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年9月にハザードマップを作成し各地区へ回覧した。 ・平成28年11月にハザードマップの見直しを行い、各地区の組長へ周知した。 ・ハザードマップに記載されている避難所等の情報と地域防災計画との整合性については確認済み。 ・時期は未定であるが、土砂災害警戒区域の追加が予定されているため、内容に応じてハザードマップ及び地域防災計画への反映を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度に戸別受信機(エリアトーク)及びテレビ電話を全戸に配備した。 ・戸別受信機及びテレビ電話については現在普及率100%。 ・平成25年9月に緊急速報メール等の一斉配信サービスを契約し、各キャリア(docomo・au・SoftBank)へ一斉配信が可能となった。

